

オフィスにもっと緑を、菜園を！

東京をはじめ大都市では、大規模なビルが建設される場合、一定面積の緑化が義務づけられている。それだけ都市部に緑が少ないということだろう。ビルの周辺部、屋上、そして壁面を緑化する。それはそれで都市環境の改善に役に立つ。その上で最近、特に必要性を感じているのは、ビルの外側だけでなく内側、つまり内部の緑化、人間のための人間系の緑化だ。今ほど、オフィスの中で働く人たち、特に内勤の女性のために緑が求められている時代はないのではないか。

一日中パソコンの前に座って仕事をする。そのストレスを少しでも解消するために、現在、JVECの中でオフィスグリーンプロジェクトを立ち上げている。開発のコンセプトは「席を立ってすぐ植物、野菜、花に触れることができる。フェイク（偽物）ではなく、本物の自然」。以前からこのような取り組みがあるが、土を使った場合の虫の発生、乾い

た土の室内での飛散と電子機器への影響、室内なので植物が徒長^{*}したり枯れないようにする手当、メンテナンス費用の問題などがあり、「本物の自然」を実現するためには解決すべき課題が多い。しかし、テクノストレス問題も深刻だ。外部に出ない話だが、うつ病も増えているようだ。

緑には人を癒し、さらには「救う」パワーがある。気軽

に気分転換できる場として、ぜひ、オフィスグリーンプロジェクトを実現したい。今回は山梨県の林業関係者と共同で取り組んでいる。室内プチ菜園を新たな福利厚生施設にしたい。



代表理事 阿部 義通

※徒長（とちょう）…作物・樹木の莖や枝などがむだに伸びてしまうこと

JVEC 関連ニュース

1. 三井住友海上火災(株)屋上菜園 交流会

8月3日(木)午後6時30分から、HINATAカフェで屋上菜園利用者の交流会が開催されます。利用者の皆さんが持ち寄る野菜の他に、共同収穫区画からスイカ、エゴマ、モリソウガを収穫して、スイカ割り、スーパーフードのスムージーを作る予定です。

2. 屋上菜園(老人ホーム)受注に向けて

現在最終的な詰めの交渉をしています。8月上旬迄には結論が出るということです。受注が確定すれば、JVECでは初分野となる、老人ホーム屋上での野菜づくりとなります。

3. JVEC ホームページ開設

少し遅れましたが、8月上旬にはホームページが開設できるところまでこぎつけました。

制作会社のカラーコードのアドバイスを受けながらコンテンツをつくってきました。素晴らしいホームページになりそうです。JVECからの情報発信、受信、そしてバーチャルコミュニティづくりと大いに活用していきましょう。

4. JVEC セミナー(勉強会)シリーズ

現在プログラム内容、講師への依頼などセミナー開催に向けて準備中です。

5. ハゴロモビル 屋上菜園ガーデン

約半分ほど出来ましたが、遅れ気味です。遅れている理由は、今後使う予定のウッドデッキ、ラティスなどの仕様がまだ決まっていないことです。8月のお盆休みの前に木製プランターなどを制作して下さっている山梨県の加工工場と打ち合わせをする予定です。都会の中小ビルのモデルガーデンにしたい！という目的に変わりはありません。



7月の活動報告

◇北千住ルミネ屋上菜園ガーデン◇

スイカ収穫

今年は昨年を上回る収穫数になりそうです。7月19日に第1回目の収穫を行いました。収穫数20個。2回目の27日には13個。3回目の8月2日には約20個収穫できそうなので、全部で50個以上になりそうです。今年は空梅雨でスイカも屋上で水を集めるのに苦労したのではないかと思います。その分完熟までの期間が長くなったようです。栽培面積は約8㎡です。土の深さは15cm。

今年も昨年と同じ栽培方法をとっています。露地栽培とは一味違う、屋上菜園用スイカ栽培法が、まだ最初の段階ですが確立できました。スイカの収穫が終わると気分的にも一段落です。



私たちが収穫しました！



↑7月19日の収穫



7月27日の収穫



◇エゴマ部会◇

スーパーフードのモリンガ、エゴマ試飲・試食会

7月27日(木) 半蔵門のオーガニックカフェTIMIさんでモリンガ、エゴマのスーパーフードの試飲・試食会を開催しました。モリンガの葉、エゴマの生葉を使った、とても美味しい、びっくりするほどさわやかに栄養豊富なスムージーでした。お菓子には、エゴマ油を使っています。



エゴマ油を使用したケーキ



エゴマとモリンガのスムージー

島根県川本町のエゴマカフェ「えごまの実」に伺いました。エゴマで有名な竹下さんご夫妻のお宅の傍にあります。厨房に立っているのはオーナーの竹下美智子さんです。

エゴマ油、葉を使った美味しいランチを頂きました。



厨房に立つオーナー



素敵なお外観

新会員紹介



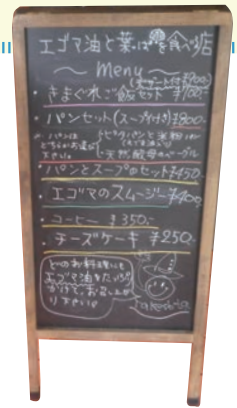
丹羽 敦子 (にわ あつこ) さん

日本フィットセラピー協会認定 フィットセラピスト

品川区の小学校に併設されている「すまいるスクール(学童クラブ)」で、子どもたちに、植物(ハーブ)を題材にしたクラフト教室のボランティア講師をしています。また今年10月からは、カルチャーセンターやフィットセラピーカレッジなどでも活動していきます。

フィットセラピー(植物療法)は、私たちが本来持っている自然治癒力をサポートしてくれます。私は、40代で病のため沢山の薬を服用し、とても不安になりました。そこで、薬に依存しない体と心づくりをしたいと思ったときに、植物療法はピッタリでした。今では、毎朝ハーブティを飲み1日がスタートします。ガーデンマスターとしての活動にも癒されています。植物療法には、「園芸療法」もあり、特に心のケアにおすすめしたいです。

植物を通して、心の触れ合いを大切にしていきたいと思っています。



8月の予定

- 8月3日(木) 午後6時30分～
三井住友海上火災保険・屋上菜園利用者交流会

HINATA カフェで屋上菜園利用者の交流会が開催されます。利用者の皆さんが持ち寄る野菜の他に、共同収穫区画からスイカ、エゴマ、モリンガを収穫して、スイカ割り、スーパーフードのスムージーを作る予定です。

- 8月9日(水)
ルミネ北千住店 秋・冬野菜栽培計画検討会
- 8月下旬 理事会(月例)